進路指導部通信

県立高等特別支援学校 進路指導部

2018. 2. 16 NO. 10

3年生は卒業後、就職、そして定着にむけて・・・

3年生は2月5日から2週間、内定実習と体験実習に臨みました。全国的にインフルエンザが流行し、体調不良で実習期間が短縮になった生徒もいました。また2週間という短い内定実習の間に、改めて自分の課題に向き合うことになった生徒もいました。まだまだ至らない点があって当然です。大事なのは改善しようとする姿勢です。何か問題が起こっても、その都度周囲の大人に相談して、自分に非がある場合は素直に改善し、同じことが起こらないように努力し続けてください。素直さは宝です。4月からも素直さを大切に、新しい環境でも頑張ってほしいと思います。

内定実習を終えた3年生は卒業式に向けて最後の学校生活を送ることになります。残り少ない学 校生活を有意義に過ごしてください。そして卒業時には、担任の先生から「移行支援計画」を受け取 ります。卒業後はこの「移行支援計画」を持って地元のハローワークと支援センターに挨拶に行き、 卒業後の支援をお願いすることになります。進路指導部も定着指導で皆さんの職場を訪問させても らいますが、地元の支援センターの方とつながっておくことは大変心強い卒業後の支えとなります。 先日も明石市障害者就労・生活支援センター「あくと」から定着指導について連携を図りたいという ことで本校に3名もお見えになりました。また加古川障害者就業・生活支援センター「はぐるま福祉 会 |では定期的に雇用支援会議を開かれ、地域の障害者雇用を促進するために尽力されており、 本校も毎回参加しております。「あくと」「はくるま福祉会」に限らず各地域の支援センターの力は大き く、定着指導でも大変お世話になっています。毎年、卒業後、教師に言われるがままに「移行支援 計画」をハローワークと支援センターに持っていくだけの人がいます。そうならないように、自分の意 思で「定着指導でお世話になる」という気持ちで訪ねていってほしいと思います。また就職が決まっ ていない場合も地域の求人情報などについて情報をいただけることもあります。しっかりつながってお きましょう。卒業後困ったときに相談できる場所をぜひ作っておいてください。

兵庫障害者職業能力開発校

〒664-0845 伊丹市東有岡 4-8

保護者向けオープンキャンパス

~在校生・修了生・修了生保護者の声を聞こう~

修了生の保護者を招き、在校中の様子やお子さんの成長、変化、就労などについての 経験談をお話しいただきます。施設見学とともに在校生の様子もご覧ください。

■日 時 平成30年3月10日(土)

1回目 9:30~11:30(9:10受付開始) 2回目 13:30~15:30(13:10受付開始)

■場 所 兵庫障害者職業能力開発校 本館 2 階 視聴覚教室 (伊丹市東有岡 4 丁目8番地)

■対 象 知的障害のあるお子さん(中学生以上)の保護者 各回 定員50名 ※定員を超える場合、来年度応募対象となる方の保護者を優先します。

■講話者 総合実務科修了生の保護者

■内 容 ・修了生保護者による経験談

・在校生の案内による施設見学ツアー

・質疑応答、情報交換 など



裏面の申込書に必要事項を記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込 みください。

締切が近いため、申込書は裏に印刷しています。A4にコピーして申し込みください。職業能力開発校HPからも申込書ダウンロード可能です。チラシご希望の方は担任まで*また、申し込みしたことを担任を通じて進路までお知ら

せください。

■申込方法

申込締切 平成30年2月23日(金)消印有効

事前申込制

▶問合せ・申込先

〒664-0845 兵庫県伊丹市東有岡4丁目8番地 国立県営 兵庫障害者職業能力開発校 総合実務科 藤堂、麻田 FAX 072-782-7081 TEL 072-782-3210

URL http://www.hyoushou.jp/

お問い合わせは、平日9時から17時まで受け付けています。

